

人が集い 未来へはばたく魅力あふれるまち 吉田町

広報

よしだ 11

2016 No.688

特集

第九にのせて

北オアシスパークを楽しもう！

TOPICS

第17回しづおか市町対抗駅伝

入賞目指し、ベストメンバーで挑む

中小創立50周年祝って、みんなの未来にピース！

第九にのせて

An die Freude

2004年に始まった
「第九を歌おう」。

3年ぶりに合唱団が
結成された。

12月11日、
手作りのコンサートホールで

老若男女120人は
どんなハーモニーを
奏でるのか。

第5回の公演に向けて
練習に励む団員たちを追った。

ポスターをスキャンすると
動画がスタート。12/10まで。
まずはアプリをダウンロード。

- ①アプリのインストール
「AppStore」「GooglePlay」で
『COCOAR』を検索。
パンダマークの『COCOAR』
アプリ(無料)をダウンロード。
- ②画像にスマホをかざす
アプリをインストール後に
『COCOAR』を起動し、ポス
ターにかざしてください。

前回(2013年)の第九が流
れます。ぜひ、大音量で!

まちかどのポスターでも!

霜月

C O N T E N T S

特集

第九にのせて 03

まちからのお知らせ 14

北オアシスパークを楽しもう! 19

Topics 1

第17回しづおか市町対抗駅伝
入賞目指し、ベストメンバーで挑む 20

保健だより 22

まちのわだい 23

情報ボックス 26

としょかんだより 30

学校給食メニュー、人の動き ほか 31

かがやく笑顔

Happy Birthday (ハッピーバースデー) 32

11

2016 No.688

日本本土から旅して南西諸島まで南下するアサギマダラ。
夏にはその逆のコースで北上するとされています。今年は、
9月3日に福島の裏磐梯でマーキングされた個体が、10月14
日に吉田公園で確認されました。秋になると吉田公園内に
群生するフジバカマに立ち寄り、羽を休めています。

夜

7時前、仕事帰りのお父さんや夕飯の支度を済ませたお母さんなどがぞくぞくと学習ホールに集まつてくる。出席簿にチェックし、名札を首にかけて会場に。5回目を迎える『第九をうたおうinよしだ』の練習風景。5月に始まり、総合体育館での本番まで毎日2時間、23回行われる練習の、今日は18回目。

腕や脇腹、アキレスけんを伸ばして念入りにストレッチ。顔の体操も忘れない。合唱の練習とは思えないほど体を動かす。それから発声練習。「体全体で、おなかの底から声を出して。笑き抜けるように！」指導する杉浦久臺先生の言葉に力が入る。肩と胸はリラックス。重心は下へ下へ！。ひとしきり声を出したら、リズムを刻みながら譜読みする。意味や发声の仕方を丁寧に確認しながら読み上げ、パートごと音程を合わせて歌い込む。そして最後に全体を合わせていく。

「ブロイデ・シェーネルゲットルフンケン：喉を締め付けないよう、喉の状態をキープして、最高潮に：そう、そう。お互いに意思の疎通をしながら息継ぎをして。気持ちをそろえて、同じ気持ちで！」

みんな真剣なまなざしで、注意点を楽譜に書き込みながら歌っている。激しくも笑いに満ちた先生の指導が続き、あつという間に2時間の練習は終了。みんないつの間にか第九の世界に入り込んでいる。

吉

田で第九を歌い始めたのは12年前。しずおか県民カラッジの地域学講座で学んだ飯田義雄さん（初代実行委員長）ら7人は動き出した。世代を超えた町民同士の触れ合

いの場を提供し、まちづくりに役立てたいと『ドリーム本舗』を設立。そして『町民参加の合唱』を企画した。

合唱は町民の誰でも参加することができ、練習から本番の過程で一体感や達成感を味わうことができる。とりわけベートーベンの第九は苦悩を突き抜けた民衆の凱歌であり、普遍の人間贊歌もある。平和への祈りも込められている。

7人が一人ずつ声を掛け、実行委員は22人にふくらんだ。そして町内外から約130人、第九を歌う参加者が集まつた。下は中学1年生から上は72歳まで。平均年齢48歳の幅広い人たちで構成された合唱団がここに誕生した。団員は初めて歌う人がほとんど。約半年間の練習を重ね、その成果を学習ホールで発揮した平成16年12月26日、暮れも押し迫った師走のこの日に、吉田の新しい文化が誕生した。公演が終わり、幕が下りても鳴りやまない拍手、止まらない涙。130人のハーモニーに観客の心は揺れた。

「団員は合唱だけでなく、コミュニケーションを深め、自分たちの手でつくり上げてきた喜びと感動をみなさんに届けました。この合唱の成功がこの町の活気を生み、人々を元気づけ、人づくりの輪を広げ、心豊かな町民を育むことができると確信しています」と飯田さんはつづった。

それからこの第九は3年に一度歌われている。第九2回目の夏、突然逝ってしまった飯田さんの思いはここに受け継がれ、今年12月11日、5回目の公演を迎える。そこには実行委員の苦労と熱い情熱があつた。

第九でまちづくり、 その思いは受け継がれる—

「第九を歌おうinよしだ





通信担当の実行委員が、次の練習日までに毎回作成している『どりいむ通信』。練習でのポイントや団員の紹介などイラストを添えて。読むと温かくてホッとする。

第九をやって良かったこと

いろいろな人と知り合えたっていいことですかね。杉浦先生に『100人いれば何でも乗り越えられる』と言われ、100人以上集めました。これで壁を乗り越えられる、そう思いました。いろいろな人をることで、相手のこ

なり、そしてそれが歌声にも響く。こうしてさまざまことからでき上がつていく歌声は、苦労したからこそみなさんの感動を呼ぶかもしません。

「第九を歌おうinよしだ」
実行委員のみなさん

みんなで作り上げる—それが『第九』の魅力

第九で地域は変わる?

今はまだはつきりとは言えませんが、10回続いたらもしかして目に見えて分かるようなものがあるのかもしれません。そんなに大きなことではないですが、少しずつ変わっていけばいいのかなと思っています。

1回目の第九の後、メンバーの有志で混声合唱団ができたんです。自由演奏会の後は、思いを持った人たちが集まって吉田ブラスバンドもできました。すべて巡り合いだと思うんですが、「出会い」から生まれるのはきっとたくさんあるはずです。第九がそういうきっかけになればいいと思っています。

とを考えられるようになります。今までも話をしたことがないような人と一緒に何かをやることで、仕事も違う立場も違う相手のことが深くわかつたりして…。そんな出会いがすばらしいと思います。

地域を盛り上げたい

「地域を盛り上げよう」というのがもともとしづおか県民カレッジ地域学講座の考え方で、「今までとは違う形で地域の人たちとのつながりを作ろう」「町の施設を使って今までになかったような交流をしよう」という思いが講座の土台にあって、それが第九だったんですよ。海の上をらいで競争しようとか道路を封鎖して盆踊りを踊るとか：面白そうなイベントをいろいろ考えたんですが、第九だったからこそ5回も続けられたのかもしれません。合唱は一人じゃ絶対にできないし、その魅力はたくさんあると思います。

大勢で何かをやり遂げることは本当に楽しいですし。大勢でないとできない企画は、何かほかと違うおもしろさがあるのではないかでしょうか。

第九の醍醐味

今回集まってくれた実行委員は17人、みんな同じ井戸を掘る仲間です。第九は合唱団が大勢ないと魅力がありません。お金の面でもそう、全てがみんなさんの力を借りないとできないことなんですね。

第九の醍醐味は曲の魅力はもちろん、こうしてコンサート開催にみんなが力を貸してくれることを肌で感じられることだと思います。もちろん苦労はするけれど、それがそういう人たちの気持ちや力が集まつてできるものだからすごくいいんですね。

歌だけじゃなく「一人じゃできないことも大勢集まればできる」という幸せを、観客のみなさんに感じてもらえばと思っています。「みんなで作り上げたんだ」と、そこでまた団は一つになりました。

2016「第九を歌おうinよしだ」
佐藤福子 実行委員長





喜びを分かちえる。 全身全靈で歌う。

第九はクラシックなのに、音楽を知らない人でも一緒に歌って盛り上げていけるところがステキですね。とても難しい曲なのに、一生懸命練習すれば素人でもこれだけのことができるんだと毎回感動をもらっています。やっているうちに魅力にとりつかれていくんでしょうかね。

第九の良さは大勢で歌えること。人数が多くれば多いほど迫力があるし、大勢の人と一緒に歌えば達成感もそのぶん大きいですよね。

最初は初心者が多くて心配しましたが、経験者に支えられ生き生きと歌っている姿を見ると私も感動します。あとは本番に向かって、歌って歌って歌い込んで気持ちを高めていくだけですね。そうすれば、本番はものすごいエネルギーで歌えるんじゃないかな。思う存分楽しんで、若い人たちには未来へずっとつなげてもらいたいと思います。本番をやって初めてその魅力を感じられると思います。ぜひ第九を楽しんでほしい。『人類みな兄弟』とテーマは大きいので、全身全靈で思いきり歌いましょう。

Tenor

杉浦久喜 (すぎうらひさよし)

藤枝市在住。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。
県内で多くのオペラや演奏会に出演。吉田町の
第九では第1回公演から合唱指導にあたる。



*Makiko's
One point
lesson.*

1. 顔がポイント。ほお骨を上げて明るい表情で歌おう。
表情を明るくすることで声が響く。
口蓋（こうがい）を上げ、あくびをイメージして口を開け、目はパッチリと開けよう。
2. 特に高い音を出すときは、髪の毛を引っ張る感じで目線を上げよう。腹、脇腹はもちろん、背中を意識した発声を。
3. あごに力を入れない。上げても下げてもダメ。
普段のあごの位置を意識しよう。

歌が好きならどんな人でも歌がうまくなれると思います。歌声は、楽器と違ってその人にしか出せない音色や響きがあるもの。難しく考えず、好きな曲をはつらつと楽しく歌いましょう。

Soprano

大石真喜子 (おおいしまきこ)

島田市在住。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。
同大学大学院音楽研究科修士課程修了。オペラ
や宗教曲など多くのコンサートに出演。

なぜ『第九』は世界中で歌われるのか

おお友よ、この調べではない!
もっと快い喜びに満ちた調べを歌い始めよう。

楽器を弾くのは難しいけど、合唱なら…。
初心者でも気軽に参加できるという点も
第九の魅力の一つなのかもしれない。

*Freude! Freude!
Deine Zauber binden wieder,
was die mode streng geteilt,
alle Menschen werden Brüder,
wo dein sanfter Flügel weilt.*

歡喜！歡喜！
世の習わしは厳しくわけ隔つるも、
汝が魔力を再び結びつける
汝がやさしき羽交の下に憩わば、
すべての人々はみな兄弟となる

——交響曲第9番 第4楽章「歡喜の歌」より

check!
*Brüder*という言葉が出てくるが、すぐ大事な言葉。「兄弟」と訳され、「すべての人が一つになる」というメッセージが込められている。

冒頭で目が覚めるほど迫力のあるファンファーレがなり、第4楽章が始まる。チェロとコントラバスが何かを語り始めるように音を奏で、管弦楽が1～3楽章を回想してこれを否定する。ついに歓喜の主題。バリトンの独唱「さらに喜びに満ちた調べと共に歌おう」という呼びかけに応じ、「すべての人々は兄弟になる」と歌う。第九第4楽章の歌詞になっているフリードリヒ・シラーの詩『歓喜に寄せて』が発表されたのは1786年。若き日のベートーベンはこれに感動し「いつか曲を付けたい」と何十年にもわたって構想した。

200年も前から大勢の人たちが歌ってきた第九。日本では年末の風物詩として親しまれ、全国各地で演奏会が催されている。数え切れないほどの合唱団が活動し、その中には第九を歌うためだけの合唱団も数多く存在する。

なぜ第九を歌うのかー。吉田の第九を指導するソリストたちに聞いてみた。

やっぱり歌詞かな…ドイツ語で歌っているので、もしかしたら歌っている人も聴いている人も何となくふに落ちないかもしれないけど、すごくいい歌詞がつづられているんだよね。日本での演奏は、第一次世界大戦のときに徳島の板東俘虜収容所で演奏したのが初めてといわれていて、戦争やテロとかが起こっているこの世界で、もう一つ大きな段階で「全世界みんなが友人になろうよ」っていうことがつづられてるんだよね。そんな歌詞に乗せて、みんながもっと幸せになればいいなと思って。そんな力を持っているから、この吉田の第九も続いているんじゃないかな。

みなさんは5月からすごく大変な練習を乗り越えてどんどんうまくなっていると思う。ずっと続いていることもすごいなと。継続は力なり。当日は最高の合唱でお客さんを感動させたいですね。

すべての人は兄弟に。

Bass
大石陽介 (おおいしうすけ)

香川県出身、島田市在住。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。東京学芸大学大学院音楽教育研究科修了。現在はオペラやコンサートに多数出演。





ス テッカーを見て「これは」と思いました。吉中では声楽部でした。30年以上歌っていないので不安だけど、歌うのは気持ちがいいですから。全然知らない人たちと一つのものを作り上げていくことがすごいと思います。合唱が好きなんです。

団員募集のステッカーを見て前の車を追いかけました。

Soprano
大石洋子さん(焼津市)
おおいしようこ・51歳・看護師・神戸出身

音楽が好きで1回目から参加。病気だって歌える！

高 1のときに初めて参加して、それから第九にはまりました。歌一つで、年代の違う知らない人たちと交流できる、そこに惹かれたんだと思います。いろんな人と会うことで自分の世界が広がっていくし、歌を歌って終わるじゃなくて、長期間の練習で自分の持っていないものを教えてもらったり、何もないところからみんなで作り上げたり…喜びがいろいろありますね。体育館で

第九なんてほかではないと思うけど、自分たちで作った会場で歌うことにも重みがあって、いい思い出になるんだと思います。

7月に悪性リンパ腫と分かり、現在闘病中。練習にほとんど参加できないので、病室でいつも楽譜を見ています。少し体力が落ちているから、腹式呼吸を意識したり体力作りをしたりして本番に臨みたいと思っています。みんなが心配しているよりは歌えるんじゃないかな。自分がこうやって歌うことで誰かを勇気づけられるかは分らないけど、病気や障害があっても誰でも歌うことができると伝えられればいいですね。歌うことでも元気になればそれもリハビリ。ヨーロッパでは合唱でがんが良くなると学会でも発表されているみたいです。

病気をあまり意識せず、いつもと同じように歌いたいです。

Tenor
萱島 武さん(神戸)
かやしままたけし・28歳・乗馬インストラクター

前回は吉中吹奏楽部で、次は絶対歌いたいと思った。

中 学のとき吹奏楽部でコンサートに参加し、楽しそうな諒の姿を見て。最初はドイツ語に苦戦しましたが、今はだいぶ歌えるようになりました。聴きまくって歌いまくって当日までには楽譜を見ないで歌えるようになります。

Bass
中村有伺くん(住吉)
なかむらゆうし・高校1年

合唱が大好きな2人組



母 の歌う姿を見て『歌ってみたい』と思い、前回初めて参加しました。知らない人と交流できることも魅力。今回は高校生が増え、有伺くんもいるので心強いです。みんなに歌うことの楽しさが伝わればいいなと思います。

歌うのが楽しい。人との交流も。



田村朋子さん・岩本孝之さん・田村真希さん(川尻)

たむらともこ・45歳・学習支援員/いわもとたかし・73歳・たむらまさき・高校3年

祖 父と母は第1回から参加しているので、第九は身近にあって歌うのは自然でした。祖父は「合唱は気軽に、照れをなくして」、母は「何が楽しいって参加するたび知り合いが増えること」と話しています。誰でも参加できてあったかいところが吉田の第九の魅力です。家族で参加する人たちがもっともっと増えるといいなあ。みんなで楽しんで歌いたいです。

親・子・孫、3世代で音楽を楽しむ。



三輪幸子さん(片岡)

みわさちこ・81歳・パート

Soprano

久米那帆さん(住吉)

くめなほ・小学校6年



母 に誘われてチャレンジしてみようと思いました。前々回で、母が歌うのをよく聞いていたので。私もベテランさんみたいに、きれいな声を出せるようになりたいです。夜はちょっと眠いけど、皆勤賞を目指して練習に参加しています。

皆勤賞を目指しています。

私たちが第九を歌う理由

わけ
親子で一緒に歌いたかった。

今 回初めて大合唱に参加できることにワクワクしています。息子も大きくなり、一緒に何かをすることがあまりないので、共通の話題ができてうれしいです。実行委員のみなさんが一生懸命でいつも元気をもらっています。目標があると生活にも張りが出ますよね。本番まで少しでも

うまくなれるよう親子一緒に楽しんで歌いたいと思います。



Bass Soprano

塙本尚太朗さん・千恵子さん(片岡)

つかもとしょうたろう・高校1年/ちえこ・47歳・主婦

オーケストラを前に…に惹かれて。

会 社の食堂に貼ってあったポスターの「誰でもOK」「オーケストラと」に惹かれ、参加しようと決めました。静岡からの通勤はバスなので、練習には会社から自転車で通っています。最初は場違いな所に来てしまったと思ったけど、先生や実行委員のみなさんが熱心なので、いい加減じゃダメだと思い、毎日CDを聴き、腹筋を鍛えたりオペラを見に行ったりして勉強しています。少しでも先輩たちに近づきたいから…。

第九を通して、この年齢でもやろうと思えばそこそこできるんだなって感じています。練習が毎回ほんとに楽しくて、「1回歌ってみればわかる！」と会社でもみんなに勧めています。



Alto

井畠寿美さん(静岡市)

いはたすみ・63歳・㈱ヤマザキ勤務

ほんとに楽しいです。
ぜひみなさんで聴いてほしいです。



反響板をつくる櫻井さん。音符や鍵盤は黒模造紙を切り抜いて。前日のリハーサルで、実行委員と団員が思いを込めた鶴の羽根を一つずつ開いて飛ばします。



Freude! Freude!

体育館がコンサートホールに

12月11日、総合体育館がコンサートホールになる。シートを敷いて椅子を並べ、舞台を作つて反響板を組み立てる。団員、実行委員、ボランティアなど多くの人の力で会場が出来上がつていく。趣向を凝らしたコンサート。来てくれた人たちに少しでも楽しんでもらおうとする工夫がある。

コンサート当日まであと1ヶ月。練習にも力が入り、学習ホールには少しだけ緊張感が漂う。バラバラだった声が日に日に一つになっていく。「周りと共鳴し合つて。力を入れず魂を込めて」とこの第九は完成するんだと思います。

杉浦先生はそう呼びかける。「ちよつとうるハーモニーは体育館中に響く

羽もの鶴がはばたき、120人が奏で

歓喜の歌が響き渡る。思いを込めた幾

弦と管が織りなす至極の音色にのせ、

必ずです。楽しんで歌いましょう



反響板…舞台上の響きを客席に向けて反響させるもの。コンサート会場ではとても重要な道具。総合体育館には180cm×100cmのプラ板を16枚つなげて設置。

私たち実行委員は決して大人数ではないけれど、それぞれ得意分野があるので、それを本当にたくさんの人たちがフォローしてくれています。そうやってこの第九は完成するんだと思います。

みんなが折った鶴は、折り紙や包装紙、広告紙などで色も形もさまざま。性格が出て面白いんですよ。きっとそれが思ひも込められています。

この第九は、春に始まり冬に終わる。春夏秋冬色は流れ、鶴が空に飛んで行くようにみなさんの1年をつづります。この鶴と同じくらい大勢の人々に聴いてもらえたうれしいですね。

特に体育館でやるこのコンサートにはなくてはならないもので。今まで一人で作っていたんですが、第5回の節目の「団員全員に参加してもらおう」とみんなに鶴を折つてもらうことにしました。今回のデザインは、ピアノの鍵盤と折り鶴。第1回はオーケストラではなく、ピアノの連弾をバックに歌つたんです。それと、練習では毎回久米さん親子が伴奏を快く引き受けてくれて、この第九にはピアノがなくてはならないものなのです。



実行委員 櫻井邦江さん(住吉)
美術担当として陰で第九を支える縁の下の力持ち。会場を総合体育館に移した第2回から反響板を作成している。

介護相談員が施設を訪問しています

介護相談員は介護保険施設などを訪問し、利用者から介護サービスに関する疑問や要望、相談を受けて利用者と行政、サービス事業所をつなぐ橋渡し役です。町では程度派遣し、利用者の声を聞いて問題解決への支援をしています。

介護保険を利用している人の中には、施設の対応やサービスの質について疑問や要望、心配ごなどを持つている人がいるかもしれません。個人情報は厳守しますので何でも気軽に相談してください。

問い合わせ

福祉課 介護保険部門
■33-2106



積極的に参加しましょう 12月4日(日)は「地域防災の日」

今から72年前の1944年(昭和19年)12月7日に発生し、県内で295人の犠牲者を出した、紀伊半島の南東沖を震源とする東南海地震に因み、県では12月の第一日曜日を「地域防災の日」と定め、各地域の自主防災組織を中心となつて訓練を実施しています。

町では地域の特性に応じた防災体制の確立や、防災意識の高揚を目的に地域防災訓練を実施します。

実施日時 12月4日(日)8:30~

実施日時 12月4日(日)8:30ごろ

緊急速報メール
(エリヤメール)
を試験送信します



町では災害時の情報伝達機能を確認するため、緊急速報メール(エリヤメール)を試験送信します。対象者は、緊急速報メールの受信機能のついた携帯電話・スマートフォン・タブレット端末を持ち、発信时刻に町内にいる人です。

『よしだ防災メール』の登録を

『よしだ防災メール』はエリヤメールとは異なり、登録したアドレスに地震・津波・気象などの災害に関する情報をメールで知らせるサービスです。このサービスを利用するためにはアドレスの登録が必要ですが、登録は携帯電話やパソコンからいつでもでき、登録料は無料です。災害時の備えとしてぜひ活用してください。



実施日時 11月29日(火)11:00ごろ

実施日時 11月29日(火)11:00ごろ

全国一斉の緊急情報伝達試験 同報無線の試験放送を実施

同報無線を用いた全国一斉の緊急情報伝達試験を実施します。町では、地震・津波や武力攻撃など国から送られる全国瞬時警報システム(J ALERT)の緊急情報を確実に伝えるため、町内で緊急情報伝達試験を行います。町外でも全国的に試験放送が実施されます。

問い合わせ

防災課 防災部門
■33-2164

介護予防教室に参加しませんか

足腰など運動器の状態をチェックして

高齢者が要介護状態になる原因として、衰弱・転倒・骨折・関節疾患など運動器の機能低下に関係するもののがあげられます。運動器の機能は高齢になつても体を動かすことで維持・向上させることができますが、運動器の機能低下を見逃さないように、次の項目を☑しながら自分の状態を確認しましょう。

- 手すりや壁をつたわらずに階段を上っている
- いすに座つた状態から何度も立ち上がり続けている
- 15分位続けて歩いている
- この1年間に転んだことはない
- 転倒に対する不安は少ない

5つの質問のうち、☑が2つ以下の人には運動器の機能低下に注意が必要です。理学療法士などが指導する『運動器の機能向上教室』を開催しますので、「年だから仕方を使つたトレーニングで足腰を鍛えましょう。

場所	開催日	時間	参加料
コミュニティーケア吉田	1月6日(金)~3月28日(火) 毎週火・金曜日(全24回)	13:00~15:00	200円/回
健康福祉センターはあとふる	12月2日(金)~3月3日(金) 毎週火・金曜日(全24回)	13:30~15:00	200円/回
はいなん吉田病院	1月13日(金)~3月31日(金) 毎週金曜日(全12回)	13:30~15:00	150円/回

※自宅からの送迎も可能です。

地域包括支援センターに電話で申し込んでください。

問い合わせ

一緒に運動習慣を身に付けましょう!
コミュニケーション
地域包括支援センター
■33-2323
田中利之さん

母子父子寡婦福祉資金貸付 資金を貸し付けています

母子家庭、父子家庭および寡婦の生活安定と児童の福祉を図るために次の資金を貸し付けています。

- ①就学支度資金
就学に際して直接必要とする被服、履物などの購入費などに充てるために貸し付ける資金で、入学時に1回限り貸し付けます。
- ②修学資金
高等学校、大学などで修学するために直接必要な授業料、書籍代、交通費などに充てるために貸し付ける資金で、就学期間中、毎月末日に継続的に貸し付けます。

問い合わせ

こども未来課 児童福祉部門
■33-2153

11月は児童虐待防止推進月間

虐待かも…と思つたらすぐに電話を

疑いを抱いたら迷わず相談をしかりつける声や泣き声がいつも聞こえる、不自然なあざやケガがある、夜遅くまで遊んでいて家に帰りたがらないなど

- ①「おかしい」と思つたら迷わず連絡(通告)
(子どもの立場で判断)
- ②「しつけのつもり…」は言い訳
(子どもの立場で判断)
- ③一人で抱え込まない(あなたに)

問い合わせ

児童相談所全国共通ダイヤル
■189(24時間対応)
こども未来課 児童福祉部門
■33-2153
※夜間、閉店時は■33-1111(代)

問い合わせ

コミュニケーション
地域包括支援センター
■33-2323
田中利之さん

15 広報よしだ©2016/11月

しておが二育で優待カード

妊娠中の人は18歳未満の子とも同伴でカードを提示すると、

平成29年4月以降、県外で従来のカードを使用する場合は…

県と県内市町は、11月と12月を「滞納整理強化月間」と位置づけ、共同で滞納整理に取り組んでいま

納付を繰り返す。

税金の納め忘れはありませんか

広報よしだ◎2016/11月 16

平成27年
国勢調査の結果をお知らせします

平成27年10月1日を基準日として実施した国勢調査の結果が公表されました。県内では35市町のうち32市町で人口が減少し、県人口は3,700,305人で、平成22年に実施した前回の調査に比べて64,702人（△1.7%）減少しています。吉田町の人口は29,093人で、表1の通り722人の減少（△2.4%）。また世帯数は10,244世帯で、表2の通り9世帯減少（△0.1%）しました。

詳しいデータは、総務省統計局のホームページ（e-stat）などに掲載されています。
http://www.stat.go.jp/data/kouhyou/e-stat_kokusei2015.xml

(表1) 人口増減数・増減率(平成22~27年)

増加数（人）		増加率（%）			減少数（人）			減少率（%）			
1	長泉町	1,568	1	長泉町	3.9	1	静岡市	11,208	1	西伊豆町	13.0
2	藤枝市	1,454	2	袋井市	1.1	2	沼津市	6,671	2	川根本町	10.9
3	袋井市	943	3	藤枝市	1.0	3	富士市	5,628	3	松崎町	10.7
							⋮			⋮	
						28	吉田町	722	18	吉田町	2.4

(表2) 世帯増減数・増減率(平成22~27年)

増加数（世帯）		増加率（%）		減少数（世帯）		減少率（%）					
1	浜松市	8,783	1	長泉町	5.9	1	熱海市	894	1	西伊豆町	8.7
2	静岡市	6,994	2	袋井市	5.6	2	伊豆市	425	2	南伊豆町	7.4
3	藤枝市	2,657	3	藤枝市	5.4	3	下田市	397	3	松崎町	6.2
4	富士宮市	2,016	4	富士宮市	4.3	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
5	磐田市	1,932	4	湖西市	4.3	16	吉田町	9	16	吉田町	0.1



問い合わせ 企画課 企画調整部門 ☎33-2136



新しいカードには
全国共通マークが入っています。

デジタルパスポートの表示方法

①県のしづおか子育て優待カード
トップページ内の「全国共通マークはこちらよりダウンロード」をクリックする。
②利用対象者であること、県外の全国展開に賛同している店舗で使用することに同意する。
③『デジタルパスポート』画面が表示される。

※スマートフォンを持つていない

町税を滞納すると…

町では、納期限までに町税を納めない人に「督促状」や「催告書」を郵送したり、電話による催告や自宅訪問などをしたりして納付をお願いしています。また町税を滞納すると、本来の税額のほかに「督促手数料」や「延滞金」を納めることがあります。督促手数料は100円、延滞金は法律の定める額を徴収します。

困難な場合は、徴税業務を静岡地方税滞納整理機構（徴収が難しい滞納を専門的に処理する機関）へ移管する場合があります。

さらに町税を滞納すると…

納期限までに納めた人との公平性を保つため、厳正な滞納処分を行っています。

①所得や資産があるにもかかわらず、督促や催告などに応じない
②常習的に滞納する。
③又、二点以上内訳に記載せざるも、領

困難な場合は、徴税業務を静岡地方税滞納整理機構（徴収が難しい滞納を専門的に処理する機関）へ移管する場合があります。

納税は便利な口座振替で

町では口座振替による納税をお願いしています。納期限日に指定口座から振替ができ、納付のために出掛ける手間や現金を持ち歩く必要がないので便利で安心です。口座振替を依頼する場合は、指定の金融機関または税務課窓口で手続きをしてください。

国民健康保険加入のみなさんへ 受けていますか？特定健診

特定健診とは？

特定健診は内臓脂肪の蓄積を起因とするメタボリックシンドローム（メタボ）に着目した検査です。

メタボとは？

内臓脂肪型肥満に加え、脂質異常、血糖高値、血圧高値のうち2つ以上を併せ持った状態をいいます。放置すると動脈硬化が進み、心筋梗塞や脳卒中、糖尿病の合併症などを引き起こすリスクがあります。特定健診でメタボやその予備軍と判定された人には、管理栄養士や保健師と一緒に生活習慣を見直し、メタボ脱却を目指す特定保健指導を案内しています。

特定健診のメリット

①生活習慣病やメタボのリスクを発見できる
②健診結果に合わせて管理栄養士や保健師などから生活習慣の改善に向けた相談や保健指導を受けることができる
③病気を未然に防ぎ、国保全体の医療費を抑えることができる

Information

北オアシスパーク を楽しもう！



2室合わせて70人前後使用できます。研修や地域の行事などいろいろ活用してください。



こんなに広い公園が近くにできてうれしい～！砂場が一番のお気に入りです。

場所	使用料						
	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:00	9:00～17:00	13:00～21:00	9:00～21:00	
研修室A	1,330円	1,730円	1,330円	3,360円	3,360円	4,980円	
研修室B	1,330円	1,730円	1,330円	3,360円	3,360円	4,980円	

▶▶▶利用予約・問い合わせは、町まちづくり公社 33-2700まで



町の地図が描かれた公園のシンボル。災害時に必要な水の入った耐震性貯水塔



天気が良ければこの辺りに富士山が見えます！



浜田土地区画整理事業地内(川尻地区)の都市計画法第8条に基づく用途地域の指定の変更(案)および第12条の4に基づく地区計画(案)を町ホームページまたは役場2階都市環境課で総覧することができます。

都市計画(案)に意見・質問などのある場合は、町ホームページ、都市環境課で配架する意見書を12月15日(木)17:00までに都市環境課に提出してください。(FAX、郵送による提出も可能です)。

都市計画案を総覧できます

総覧期間
12月1日(木)～12月15日(木)

問い合わせ
都市環境課 都市計画部門
33-2161 FAX 33-0362

防火ポスターコンクール

ゴミ出しの日、守っていますか？

秋の火災予防運動に合わせた防火ポスターコンクールの審査会が開かれ、吉田消防署で開かれ、受賞者には次回の通り。町長賞▽河本流奈(中央小6年)／議長賞▽高橋星名(中央小5年)／教育長賞▽田中美優(自彌小4年)／消防長賞▽長尾颯汰(住吉小4年)／消防団長賞▽中山紗奈(住吉小5年)

本年度に入つて集積場のゴミが燃える火災が2件発生しています。2件とも深夜の火災でしたが、発見が早く大事には至りませんでした。これから空気が乾燥し、火災が発生しやすい季節を迎えます。ゴミは決められた日、決められた時間、決められた場所に出し、放火されにくい環境をつくりましょう。

※作品は、11月30日(水)まで「はあとふる」に展示しています。

問い合わせ
吉田消防署
32-7943

BEST MEMBERS 2016

さかもとくに お なかじま かつのり ほり かおる きしばた あつし や ぎ ち づ こ
名譽監督▷坂本國雄／監督▷中島克訓／コーチ▷堀 薫・岸端 篤・八木千津子



Topics

第17回しづおか市町対抗駅伝

入賞目指し、ベストメンバーで挑む



市町対抗駅伝町実行委員会は10月8日、中央公民館で結団式を開き、出席した選手やスタッフ、保護者など約40人が大会での健闘を誓いました。

当日は吉田町が一つになる日。町民のみなさんがテレビの前で応援しています。楽しく良い思い出になるよう一生懸命走つてほしい」と選手たちを激励しました。

昨年、惜しくも10年連続入賞を逃した吉田町チームは、6月からの練習会や記録会などの結果を基に20人のベストメンバーを決定。選手たちは入賞を目指して練習に励んでいます。

今年で17回目を迎える「静岡県市町対抗駅伝競走大会」は、12月3日㈯に静岡市内で開催されます。大会当日、選手たちはそれぞれの思いをタスキに込めて、県庁前から草薙陸上競技場までの全11区間42.195kmを力走します。吉田町のゼッケン番号は37。みなさんの熱い応援をよろしくお願ひします。

区間	選手区分	距離
第1区	中学・高校生女子	3.673km
第2区	小学 生 男 子	1.903km
第3区	小 学 生 女 子	1.715km
第4区	一 般 女 子	3.549km
第5区	高 校 生 男 子	6.478km
第6区	40 歳 以 上	4.288km
第7区	中 学 生 男 子	3.564km
第8区	中 学 生 女 子	3.020km
第9区	中学・高校生女子	4.670km
第10区	中学・高校生男子	4.310km
第11区	一 般 男 子	5.025km

牛中継放送時間案内

811-2000-0000-0000

□SBSテレビ
12月3日(火) 9:30- 12:50

□SBSラジオ
12月3日(土) 9:45~13:00

会場で、テレビの前で
応援しよう！



観戦おすすめポイントなどが掲載された「応援マップ」は、役場、中央公民館などで配布しています。



▲賞状やメダルを見せながら、田村町長に喜びの報告をするメンバー

七 創業！未来のワタシ実現セミナー ミナーで起業仲間と交流深める

町や商工会などで構成する「町創業支援ネットワーク」は町内で起業を目指す人を対象に10月25日、創業セミナーを開きました。本年度2回目となるセミナーでは、起業支援団体オリーブbizの柴田弘美代表が事例を紹介しながら起業のノウハウや課題について講演。「起業に向け刺激し合える仲間づくりが必要。SNSでのつながりも有効」と強調しました。

近隣市町で活躍する4人の先輩起業家の体験談を聞いたあと、参加者はグループに分かれて家庭問題や販路の確保、人材確保などについて意見交換をしながら互いに交流を深めていました。



▲参加者がグループに分かれ、それぞれのテーマについて和やかに意見を交換



▲青空の下でヨガを体験。呼吸を整え、体を伸ばし、リフレッシュする参加者

青 働く子育て女性応援企画「青空ヨガと交流会」 空の下で心も体もリフレッシュ

働く子育て中の女性に交流の場を提供し、心身ともにリフレッシュしてもらおうと町まちづくり公社は10月16日、北才アシスパークで「青空ヨガと交流会」を開きました。ワークライフバランス事業の一環。

町内外から参加した約100人は、ヨガインストラクター吉川めいさんの指導に沿って40分間のアシュタンガヨガを体験。芝生にマットを広げ、目を閉じて呼吸を整えながら基本的なポーズに挑戦し、青空の下でゆったりと流れるひとときを楽しみました。ヨガ終了後には、公園内のオアシス館で交流会も開かれました。



▲地区ごとに開かれた町政報告会ではスクリーンを使って昨年度決算などを報告

決 算や重点施策について報告

町民ニーズを把握し町政に反映させようと町は、10月3日から7日までの4日間、町内各地区で町政報告会を開き、昨年度一般会計の決算や本年度予算、重点施策の進捗状況などについて報告しました。

田村町長は「シーガーデンシティ構想と地方創生が大きな柱。町の事業に対し、理解と協力を願いしたい」とあいさつ。町担当者は、昨年度歳入歳出の決算額と主にどんな事業に使われたのかを報告し、シーガーデンシティ構想や子育て支援、公設学習塾事業など町の重点施策について説明しました。

ダンスで楽しく健康づくり

長年にわたり町民の健康増進に貢献したとして知事功労表彰を受けた町ダンス健康づくり推進会が10月11日、役場を訪ね、田村町長に受賞を報告しました。同推進会は、ダンスを通して子どもから高齢者まで幅広い世代の健康づくりを図ろうと平成18年に発足。以来、町のイベントに出演したり小学校や町内会などに出向いたりしてオリジナルダンスの普及に努めています。半田里子会長は「今後はダンスが苦手な人や高齢者も楽しめるようゆったりとしたダンスを考えたい。一人でも多くの人がダンスを楽しみながら健康になってほしい」と話していました。

インフルエンザとは
インフルエンザは「インフルエンザウイルス」に感染して起こる感染症です。38℃以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛など全身の症状が急に現れ、高齢者や種々の慢性疾患のある人は肺炎を伴うなど重症化することがあります。地域差はあるますが、例年1月上旬から3月にかけて流行します。

インフルエンザの有効な感染予防

① 流行前のワクチン接種が有効
② 手洗いやアルコール製剤による手指衛生も有効
③ 感染を広げないために『せきエチケット』を心掛けて
④ 健康管理も重要
⑤ インフルエンザにかかる



インフルエンザは、主にせきやくしゃみの際に口から発生する細かい水滴（飛沫）によって感染します。
①他の人に向けてせきやくしゃみをしない
②せきやくしゃみが出ると咳はマスクをする
③手のひらでせきやくしゃみを受け止めたら、手を洗うことなどを心掛ける
④健康管理も重要
①部屋の換気を心掛ける
②マスクをする
③熱が下がった後も、2日程度は他の人にうつる可能性があるため、症状が治まつても2日ほどは学校や仕事を行かないようにし、自宅療養をする
④家族を見病する人もマスクをし、看病の後はこまめに手を洗う



⑤インフルエンザにかかる

かかりてしまつたら…

高齢者インフルエンザ
予防接種が手軽に！

- 対象 ①65歳以上の人 ②60～64歳で、心臓や腎臓、呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活を極度に制限されてる人、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な人
- 助成期間 10月1日(土)～平成29年2月28日(火)
- 自己負担 1,500円 ※助成は1回／年度（2回目以降は全額自己負担）
- 持ち物 ①身分証明書（保険証・運転免許証など）②自己負担金（1,500円）
- 医療機関 ①榛原医師会加入医療機関 ②榛原総合病院
③藤枝市立総合病院（通院患者のみ）④島田市民病院
※上記以外で接種を希望する場合は事前に健康づくり課に連絡してください。
- 問い合わせ 健康づくり課（保健センター） ■32-7000



インフルエンザ対策をしましよう

手洗いで付着したウイルスを洗い落とすことや、アルコール製剤による手、指の消毒も効果的です。

もしインフルエンザにかかるしまつたら、「他の人にうつさない」ことが大切です。同居する家族、特に重症化やすい高齢者や子供、妊婦、持病のある人などには、なるべく接触しないように心掛け、次の点に気を付けながら静養しましょう。

重症化しない高齢者や子供、妊婦、持病のある人などには、なるべく接触しないように心掛け、次の点に気を付けながら静養します。

かかりてしまつたら…



▲4地区の屋台が北オアシスパークに集結。盛り上がりを見せた千秋楽

千 北区秋祭り 秋楽は4屋台共演で華やかに

10月8、9日に北区の大井神社・山王神社・八幡神社で、それぞれ秋祭りが行われました。祭り当日は、威勢の良い「ヤレヤレヤレヨ」の掛け声とともに太鼓や笛の音色が響きわたり、北区内は祭りムード一色でぎわいました。また最終日の夕方からは、10月4日にオープンしたばかりの北オアシスパークに4地区の屋台が勢ぞろい。地区ごとに趣向を凝らした地踊りやお囃子が披露されると、大勢の見物人から大きな拍手が送られていました。参加者は2日間元気に屋台を引き回し、子どもから大人まで楽しみながら地域の絆を深めました。



▲住吉小4年生による鼓笛隊の軽快な音楽を先頭に、交通安全を呼び掛ける参加者

思 住吉区交通安全パレード いやりと気くばりで事故防止を

住吉区交通安全委員会は10月1日、交通安全パレードを同区内で実施し、自治会役員や老人クラブ、PTAなど約300人が参加しました。

出発式で松浦秀範会長は「これから年末に向かって交通事故が増えることが予想されます。少しでも事故が起らぬよう交通安全を呼び掛けましょう」とあいさつ。住吉小4年生による鼓笛隊を先頭に、「飲酒運転は絶対やめよう」や「思いやりと気くばり」などと書かれたのぼり旗を掲げた参加者が区内約3.7キロの道のりを2時間かけてパレードし、地域住民やドライバーに交通安全を呼び掛けました。



▲地域防災指導員養成講座を真剣な表情で受講する参加者

地 地域防災指導員養成講座 地域防災を担うリーダーを育成

自主防災組織などを強化し、地域の防災力を向上させようと町は、10月4日、町民や町内で働く人を対象に地域防災指導員養成講座を開講しました。開講式で田村町長は「この講座を機会に防災について学び、考え、地震や津波などいつ起こるか分からない災害に対処する力を身に付けてほしい」とあいさつ。参加した13人は、2ヶ月間で延べ13日間をかけて災害と危機管理、地震の仕組み、身近でできる防災対策、応急対応など31項目の講座を受講し、これから地域の防災活動を担うリーダーとしてさまざまな場面での活躍が期待されます。



▲防犯栄誉金章を受章した水野さん。賞状を見せながら、田村町長に喜びの報告

防 全国防犯協会連合会防犯栄誉金章 犯功労で全国表彰 牧之原署管内初

長年にわたって地域の防犯活動に取り組み、安全安心なまちづくりに貢献したとして防犯栄誉金章を受けた水野史さん（片岡）が10月3日、役場を訪れ、田村町長に受章の喜びを報告しました。

水野さんは少年警察協助員として30年以上尽力し、現在も牧之原警察署地域安全協議会会長として活躍。「この受章が活動するみなさんの励みになり、後に続く人がどんどん出てくれれば。町全体の防犯まちづくりが評価されてうれしい」と笑顔で話していました。田村町長は「体を大事に、これからも地域のためによろしくお願いします」とねぎらいました。

感 中央小が創立50周年 謝、絆、そして未来へ

創立50周年を迎えた中央小では、PTAが実行委員会をつくり、さまざまな記念事業を展開しました。9月26日には全校児童764人と教職員が運動場で航空写真を撮影。赤、青、黄色のボードを持った児童らが色ごとに分かれて校章の人文字をつくりました。

10月4日にはドングリがなるシラカシなどの苗木7本を植樹。「大きくなあれ」と声を掛けながら、児童全員がシャベルで少しづつ土をかけていきました。福田スミレさん（5年生）は「大切に育て大人になったら見に来たい」、横田遙香さん（5年生）は「卒業するまでにどのくらい大きくなるか楽しみ」と話していました。今後児童たちは当番制で水やりをしながら成長を見守ります。

そのほか校章入りマフラータオルや「夢を描こう！未来の自分」をテーマに全児童が描いた絵を使って記念パネルを作成しました。

同校は1967年4月、吉田小と川尻小が統合して誕生しました。



1 赤、青、黄色のボードを持った児童らが校章を描き、航空写真を撮影 2 児童全員が描いた夢の絵を使って記念パネルを作成 3 体育館の南側をどんぐり広場にしようと記念植樹



▲481柱の慰靈碑に向かって献花し、戦没者の冥福を祈る参列者

恒 吉田町戦没者追悼式 久平和への決意新たに

町主催の戦没者追悼式が10月7日、総合体育館で行われ、参列した約200人の遺族や町関係者などが戦没者の冥福を祈りました。

式の中で田村町長は「これまでの繁栄を次世代に継承し、命や平和の尊さを永遠に語り継いでいく」と式辞を述べ、遺族会代表の曾根玲子さん（神戸）は「この平和で豊かな社会は、戦争で命を落とされた方々の尊い犠牲の上に築かれていることを忘れてはいけない。あらためて悲惨な戦争を二度と繰り返さないことを誓う」と慰霊の言葉を述べました。参列者は481柱の慰靈碑に献花し、平和への誓いを新たにしました。



▲パック詰めしたとれたての生しらすを袋に仕分ける漁業関係者

と 第6回しらすマーケット とれたて新鮮な生しらすを味わって

南駿河湾漁協吉田支所（増田源七郎吉田支所担当理事）は10月2日、町特産のシラスを生で味わってほしいと「第6回しらすマーケット」を吉田漁港で開催しました。8月から続いた不漁のため、1週間延期して開催。この日の朝5時半ごろ、組合員がシラス船7隻で駿河湾沖に向かい、水揚げしたばかりの新鮮な生しらす2,300パックを用意しました。町内外から訪れた大勢の来場者は、朝早くから行列を作って生シラスを買い求め、同時に開催された特産品販売やフリーマーケットなどで買い物を楽しんでいました。



案内 町外で町の成人式に出席する人は連絡を

対象 町外に住所がある人で、町主催の成人式(1月8日)に出席を希望する平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの人
連絡事項 成人者氏名、性別、生年月日、保護者氏名、住所など
連絡期限 11月25日(金)
問合先 生涯学習課社会教育部門
■33-2152

募集 子育て支援員研修(基本研修)受講者を募集

日時 2月1日(木)9:45～15:30
2月10日(金)10:00～16:00
場所 県男女共同参画センター
あざれあ大会議室
対象 県内在住または在勤者で保育や子育て支援分野に従事したい人など
受講料 無料(資料代500円は自己負担)
申込方法 県こども未来課のホームページに掲載しています。
申込締切 11月30日(水)(先着順)
問合先 県こども未来課
■054-221-3485

子どもの相談室

毎週 火・金曜日
8:30～12:00、13:00～16:30
毎週 水・木曜日8:30～12:00
場所 役場5階教育相談室
※相談のある人は予約してください。
問合先 学校教育課
■33-2151

知的障害者相談

12月6日(火)10:00～12:00
場所 障害者自立支援施設
あつまリーナ
受付 随時(要予約)
問合先 相談員 芝 ■32-3065
あつまリーナ ■34-2000

精神障害者家族相談

12月15日(木)13:30～15:30
場所 障害者自立支援施設
あつまリーナ
※相談のある人は予約してください。
問合先 相談員 石神 ■32-5784
あつまリーナ ■34-2000

すくすく広場

12月13日(火)10:00～11:30
場所 わかば保育園
内容 保育園でクリスマス会
対象者 就園前の親子・自由参加
問合先 中央児童館
■32-3401

心配ごと相談

12月14日(水)・21日(水)
時間 13:30～16:00
(受付は15:30まで)
場所 健康福祉センター
あざれあ1階相談室
問合先 社会福祉協議会
■34-1800

電話相談(苦情等)窓口

行政に対する相談や苦情は町の行政経営指導員が対応します。
受付時間 9:00～15:45
(土・日・祝日を除く)
■33-3117(直通)

無料法律相談

12月1日(木)・8日(木)
時間 13:30～15:30
場所 役場2階会議室
相談時間 1人20分間
※相談のある人は予約してください。
問合先 総務課
■33-2131

日曜開庁実施日

12月11日(日)・18日(日)・25日(日)
開庁時間 8:15～12:00
13:00～17:00
問合先 総務課
■33-2132
※4日は地域防災訓練のため実施しません。

建物の無料相談

12月4日(日)・11日(日)・25日(日)
時間 10:00～12:00
場所 中央公民館
2階IT講習室
法律・耐震補強など(要予約)
問合先 都市環境課
■33-2161

消費生活相談

消費生活に関する相談を受け付けています。
時間 8:30～17:00
(土・日・祝日を除く)
※事前に連絡してください。
問合先 産業課
■33-2122

一般廃棄物最終処分場(エボ池)休日搬入日

12月4日(日)・11日(日)
18日(日)・25日(日)
搬入時間 13:00～15:30
問合先 都市環境課
■33-2102

清掃センター・リサイクルセンター休日搬入日

12月3日(土)・11日(日)
17日(土)・25日(日)
土曜日 8:30～12:00
日曜日 8:30～12:00
13:00～15:00
問合先 清掃センター
■24-0530

案内 介護予防体操を平日毎日開催しています

肩・腰のストレッチ、転倒予防の動きを取り入れた「SUN・サン体操～介護予防バージョン～」で介護予防に取り組みませんか。

日時 月～金曜日(祝日除く)

14:00～(15分程度)

場所 健康福祉センター

あざれあ1階

▷半田運動指導士による指導日

11月25日(金)・12月2日(金)・27日(火)

▷田中理学療法士による指導日

12月16日(金)・20日(火)

体力測定や運動に関する個別相談を受け付けます。

※指導日は30分程度延長します。

※参加費無料、予約は不要です。

問合先 福祉課介護保険部門
■33-2323

案内 「骨骨貯筋体操教室」
参加者を募集します

元気なうちから運動やバランスのとれた食事を習慣に。

開催日 1月18日(水)～3月22日(水)
(毎週水曜日・全10回)

時間 10:00～12:00

場所 川尻会館2階ホール

内容 筋力を高めるための効果的な体操など

講師 飯田はづき氏
(健康運動指導士、管理栄養士)

対象 町内在住で要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の人

参加料 2,000円(10回分・保険代)

申込期間 11月15日(火)～12月16日(金)

問合先 地域包括支援センター
■33-2323

報告 町スポーツ祭の結果を報告します(優勝のみ)

空手道

基本幼年1年男女／米澤希

基本2～4年男女／大熊たいき

組手幼年1年男女(無級～9級)／松原璃梨

組手2～4年男女(無級～9級)／松原佑亜

有級1・2年男女／黒田隼世

有級3・4年男子／鈴木陸

有級3・4年女子／鈴木悠

有級5・6年男子／新井幸誠

有級5・6年女子／松浦優美花

有段4年男女／岩倉未桜

有段5・6年男子／河守唯全

有段5・6年女子／飯田涼々

中学生男子／松野湧也

【なぎなた】

中学生演技／横田志保・平塚和音

高校生・一般演技／加藤妃湖・田村実香

中学生試合／加藤結衣

高校生・一般試合／増田小由瑠

【ゲートボール】 神戸東チーム

【剣道】

小学校初級／曾根有紀

小学校上級／増田大和

中学生男子／水野秀亮

中学生女子／曾我美晴

一般／中村公亮

【卓球】

一般男子の部／赤堀勵

一般女子の部／大塚悦子

中学生女子1年／大石温香

中学生女子2年／杉本玲奈

【射撃】 トラップ・スキート／大石

【テニス】

男子ダブルス／長谷川・松浦

【野球】 オールズ

【グラウンドゴルフ】

赤ゾーン・男性／水野隆

赤ゾーン・女性／大石曾子

青ゾーン・男性／喜瀬川猛雄

青ゾーン・女性／福田笑子

【ソフトボール】 下片岡町内会

問合先 町体育協会事務局
(中央公民館内)

■32-3121

募集 吉田町駅伝大会の参加チームを募集

日時 1月15日(日)開会式8:15
競技開始 ショートコース9:15
ロングコース10:10

※雨天中止、小雨決行

集合場所 吉田中学校グラウンド

参加資格 町内在住・在勤・在学者を含むチーム(監督1人、選手5人、補員2人)

コース 吉田町内

参加費 1チーム2,000円

※小中高校生チームは無料

申込期間 11月25日(金)～12月15日(木)

申込先 中央公民館

※参加料を添えて申し込んでください。

問合先 生涯学習課

スポーツ振興部門

■33-2152

募集 「ちいさな理科館講座」の受講者を募集します

12月の講座

開催日	講座名
3日(土) 4日(日)	ペットボトルロケットで100mに挑戦しよう
17日(土)	ペットボトルで作る噴水
18日(日)	結晶で作る「マイクリスマスツリー」
時 間	13:30～15:00

対象 小学生以上

参加費 100円

申込方法 希望講座、氏名、住所・電話番号などを電話または同館窓口で申し込みください。
受付時間 10:00～12:00・13:00～17:00
(木・金・第3火曜日除く)
問合先 ちいさな理科館
■34-5533

案内 「文集よしだ」最新号
中央公民館で販売中

町文化協会では「文集よしだ(第21号)」を発行しました。本号では特集として「私の生きがい」を掲載。そのほか心温まる投稿作品を多数掲載しています。

定価 500円



健診相談のご案内

内容	対象	期日	受付時間
赤ちゃん健康相談	乳幼児希望者	12月16日(金)	9:30~11:00
7ヶ月児健康相談	平成28年5月生	12月15日(木)	9:00~10:00
1歳児健康相談	平成27年12月生	12月6日(火)	9:00~10:00
1歳6ヶ月児健診	平成27年5月生	12月6日(火)	13:00~14:00
3歳児健診	平成25年11月生	12月14日(水)	13:00~14:00
2歳児健康相談	平成26年12月生	12月9日(金)	9:00~10:00
2歳6ヶ月児歯科相談	平成26年6月生	12月9日(金)	13:00~14:00
3歳6ヶ月児歯科相談	平成25年6月生	12月9日(金)	14:30~15:30
パパママ教室II	母子健康手帳交付	肝炎ウイルス相談・検査、エイズ検査、骨髓ドナー登録受付	
12月16日(金)18:30~20:00 お父さんの妊娠体験、赤ちゃんの抱き方、赤ちゃんとお風呂	毎週月曜日 8:15~16:45	問合先 中部保健所 (予約制) 054-644-9273	
BCG予防接種	町民健康相談		
BCG予防接種 12月7日(水) 受付時間 13:00~14:00 ※個別通知はありません。年間の日程は「健康カレンダー」で確認してください。	12月5日(月)9:30~11:00 運動不足の人、たばこをやめたい人、体調が気になる人、肥満傾向の人など 保健師・栄養士が個別相談に応じます。 気軽に相談してください。	問合せ 健康づくり課 32-7000	

次回の楽市

12月11日
9:00~
能満寺山公園駐車場

新鮮な野菜や地場産品の販売、フリーマーケットもあります。

県営吉田公園情報

申し込み・問い合わせはNPO法人しづかちゃん事務局まで33-1420

12月の園芸ミニ講座

園内の植物管理作業にボランティア参加していただきながら、園芸植物に関する豆知識について学ぶミニ講座です。

日 時 12月17日(土)9:00~
※雨天室内

会 場 吉田公園内

内 容 庭木の剪定

参 加 料 無料

(事前の申し込み不要)
持ち物 車手・剪定ばさみ

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
3(土)	榛南ロータリークラブ杯小学生バレーボール大会	8:00~17:00	090-8738-5457(小杉)
11(日)	2016「第九」コンサート	13:30~15:30	事務局 090-9900-2964(佐藤)
17(土)	なぎなた合同研修会	9:00~12:00	生涯学習課(中央公民館) 33-2152
18(日)	静岡県中部ソフトバレー ボールリーグ戦(後期)	8:30~17:00	静岡県バレーボール連盟 090-7309-6732(塚本)

【学習ホール】12月の主な利用予定

日	行事名	はじめ~おわり	問合先
3(土)	芸能チャリティー	13:00~16:30	牧之原市文化協会榛原舞踊連盟 22-0312(木村)
9(金) 10(土)	ひばり幼稚園生活発表会	8:15~12:30	ひばり幼稚園 32-0183
15(木)	吉田町人権教育講演会	19:00~20:30	生涯学習課(中央公民館) 33-2152
17(土)	榛南一市一町住民安全大会	13:00~15:30	防災課 33-2134

【総合体育館】12月の主な利用予定

12月の休診日当番医

4日(日)	マスダクリニック	33-0555
11日(日)	いしだ眼科	34-1400
18日(日)	加藤内科医院	32-0701
23日(金)	はいばら泌尿器科クリニック	28-0887
25日(日)	千内科クリニック	34-1001
29日(木)	えんどうこどもクリニック	22-7373
30日(金)	こどもクリニックおおかわ小児科	32-6789
31日(土)	赤堀整形外科医院	22-0117
	診療時間 9:00~17:00	
	問い合わせ 健康づくり課 32-7000	

案内 11月は「家庭教育を考える強調月間」です

家庭教育はすべての教育の出発点。家族がふれあい、互いに思いを伝えあう機会を持つなど家庭教育について考えてみませんか?

問合先 生涯学習課社会教育部門
33-2152

案内 ダンスで楽しく健康づくりしませんか?

日 時 11月16日(水)~12月14日(水)
19:30~21:00

場 所 自彌館

問合先 町ダンス健康づくり推進会
32-7000

案内 臨時福祉給付金の申請は11月30日まで

給付金の申請期限は11月30日(水)までです。支給対象の可能性がある人は忘れずに申請してください。

問合先 福祉課社会福祉部門
33-2104

入札結果

入札結果を公表します

案内 所得税の「青色申告決算等説明会」を開催します

日 時 12月6日(火)
10:00~12:00・13:30~15:30

場 所 島田市金谷生きがいセンター「夢づくり会館」

対 象 青色申告者(個人)

内 容 決算書の書き方、消費税、電子申告、納税システムなど

問合先 島田税務署
0547-37-3121

案内 文化協会書道部知音書道院「知音書展」を開催

日 時 11月24日(木)~27日(日)
9:00~17:00

(初日13:00~・最終日~15:00)

場 所 中央公民館1階
ホール・ロビー

内 容 知音書道院生(一般、子ども)生涯学習「書の教室」生徒による社中展

問合先 知音書道院(半田桃香)
32-9055

平成28年9月30日執行 制限付き一般競争入札

◆第2配水池場内水道施設工事

入札参加 2社
落札業者 株式会社グロージオ
予定価格 61,138,800円
落札価格 57,780,000円

落札率 94.51%

◆片岡1号污水幹線工事(第1工区)

入札参加 2社
落札業者 大石建設株式会社
予定価格 40,446,000円
落札価格 38,664,000円

落札率 95.59%

◆吉田町内安全施設設置工事(第1工区)

入札参加 9社
落札業者 株式会社コスモライン
予定価格 2,484,000円
落札価格 1,274,400円

落札率 51.30%

◆吉田漁港4号岸壁防食工事

入札参加 3社
落札業者 株式会社古川組
予定価格 39,452,400円
落札価格 33,652,800円

落札率 85.30%

◆北原東2号線送・配水管布設替工事(第3工区)

入札参加 10社
落札業者 株式会社シンドウ商店
予定価格 28,630,800円
落札価格 25,185,600円

落札率 87.97%

◆北原東2号線送・配水管布設替工事(第2工区)

入札参加 10社
落札業者 株式会社大場組
予定価格 22,453,200円
落札価格 19,440,000円

落札率 86.58%

◆西の宮雨水幹線築造工事

落札率 97.72%

予定価格 18,079,200円
落札価格 15,800,400円

落札率 87.40%

平成28年10月27日執行
指名競争入札

◆管路施設耐震診断調査

業務委託
指名 8社
落札業者 株式会社大場上下水道設計

予定価格 12,862,800円
落札価格 12,204,000円

落札率 94.88%

◆長寿命化計画(吉田浄化センター)に伴う改築実施設計業務委託

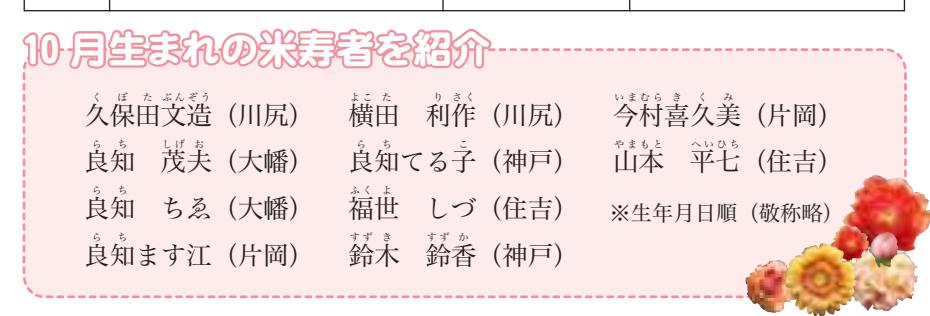
指名 5社
落札業者 オリジナル設計
株式会社静岡事務所

予定価格 9,946,800円
落札価格 9,720,000円

落札率 97.72%

※入札結果は町のホームページ(<http://www.town.yoshida.shizuoka.jp>)に掲載しています。

問合先 総務課 契約管理部門 33-2133



かがやく笑顔



Happy Birthday

ハッピーバースデー

町野ひ咲ちゃん
(1歳・川尻)

1歳あめでとう！ひーちゃん、笑顔いっぱいの毎日ありがとうございます。これからもよろしくね♡

伊藤旭汰郎くん
(2歳・片岡)

いっぱい笑って☆いっぱい泣いて☆いっぱいいいいっぱい遊ぼうね♪2歳あめでとう！

森田優花ちゃん
(3歳・片岡)

優ちゃん生まられてきてくれてありがとう☆弟と仲良く大きくなつてね♪大好き♡

杉本蓮くん
(1歳・住吉)

いたずら大好きれんくん！！1歳あめでとう☆元気いっぱい大きくなつてね♡

川本鼓士郎くん
(2歳・住吉)

いつもみんなを幸せな気持ちにさせてくれてありがとうございます♪すくすく大きくなつてね！

上柳大翔くん
(1歳・神戸)

たいちゃん1歳あめでとう♡大翔はパパとママの宝物です。ずっとずっと大好きだよ♡

お子さんの
かがやく笑顔募集！
12月号の対象者

▶町内在住で12月に1歳～3歳(平成25・26・27年の各12月生まれ)の誕生日を迎えるお子さんを6人募集します。なお、応募者多数の場合は抽選となります。

※抽選の結果は、当選した人にのみ詳細について書類を郵送します。

応募期限 11月21日(月) 17:00まで

応募・問い合わせ 総務課 秘書広報部門 ■33-2131 (電話にて応募受付)

今年4月、3年ぶりに結成されたフリューゲル合唱団。「なんでみんなお金を払つてまで第九を歌うんだろう」と疑問に思い、さつとそこには何があるはずと5月から取材をしてきました▼120人の団員のうち、初めて歌うのは30人。下は小学6年生から上は81歳まで。「なんで歌うんですか」と聞くと「歌えばわかるよ」と▼最年長の三輪さんは、笑顔がステキな81歳。80代とは思えないくらい元気ハツラツで、大好きな歌が歌えて「ほんと幸せ」とにっこり▼オーケストラと：に惹かれた井畑さんは静岡市から参加。第九の練習が本当に楽しいそうで、全くの素人なのに、毎日の通勤でCDを聴いたり先生たちのオペラを見に行ったりして勉強熱心です▼第九の魅力一歳も職業も立場も違う人たちが集まり、一つのものを作り上げる喜びがそこにあります。普段の生活では出会えない人たちとの交流も。そこから少しずつ何かが変わっていくかもしれません▼12月11日はみんなの思いが一つになる日。120人の圧倒的なハーモニーが総合体育馆中に響き渡ります。

Editor's note

編
集
後記